

市は「住むひとが誇りと愛着を感じ、訪ねるひとの心に残る松江の景観づくり」を推進しています。



「みんなで残したい松江の景観400選集」は、市ホームページでご覧いただけます。
【問い合わせ】まちづくり文化財課 ☎55-5387
松江の景観400選

千本ダム

「みんなで残したい松江の景観400選集」から
景観審議会が特にお薦めする景観

No. 327

大正4年7月に着工し、大正7年3月に完成した千本ダムは、貯水量37万9千㎡、長さ109m、高さ16mの山陰地方で最初の水道専用コンクリートダムで、松江市上水道の水源として築造されました。

平成15年に日本土木学会選奨土木遺産に認定、同20年に国土の歴史的景観に寄与しているとして国登録有形文化財に登録されました。現在も当時とほとんど変わらない姿で、市民の大切な水がめとして活躍しています。創設時から水道水を100年供給し続けたダムを未来へと引き継ぐため、現在、石積みの外観を残したまま、耐震化改修工事を行っています。写真は桜の季節ですが、新緑、紅葉、雪の季節も美しいと推薦をいただきました。四季折々の美しい景観が楽しめる千本ダム。訪れてみてはいかがでしょうか。